

別紙

I. 事業評価総括表

(単位：円)

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接交付金事業者名	交付金事業に要した経費	交付金充当額	備考
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	池中用水路改良工事	智頭町	1,047,600	921,000	

(備考) 事業が二つ以上の場合は必要に応じ欄を設けること。

II. 事業評価個表

番号	措置名	交付金事業の名称		
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	池中用水路改良工事		
		智頭町		
交付金事業実施場所	鳥取県八頭郡智頭町大字大呂			
交付金事業の概要	<p>池中用水路は、中島集落内を主に農業用水として地元住民に利用されています。そのため、地元住民により一部木材を使用して水利を確保しているところ。また、当該水路には水量を調節する設備がなく、特に増水時は水量の増加と、枯れ枝やゴミなどが詰まることにより溢水するなど、住民の安心安全な生活が確保できない状況にあります。これを改善するため、耐久性の低い木材での整備箇所をベンチフリュームに置き換え、更に水量を調整し一定に保つことができるようゲートを設置します。</p>			
総事業費	1,047,600円	交付金充当額	921,000円	
		うち文部科学省分	0円	
		うち経済産業省分	921,000円	
交付金事業の成果目標	<p>池中用水路は、中島集落の10世帯のうち、主に6世帯の田畑の農業用水として利用されています。その水路は、取水を目的として地元住民の手により一部を木材を取り入れて水路が形成されておりますが、耐久性は低く、更に増水時の水量調整もできないため溢水が起きることがしばしばある状況です。平成29年度に策定した第7次智頭町総合計画の中で、「地域で受け継がれてきた食べ物など、本町の風土に合った暮らしを広げる」「近年頻発するさまざまな自然災害に対し、町民が安心して暮らせるように防災体制の整備を進める」とあります。食と災害に対し、住民が安心して暮らすことができるよう当該改修を行い、ひいては発電用施設の設置及び運転の円滑化のため、地域の理解を促進していくこととしています。</p>			
交付金事業の成果指標	<p>上記の成果目標を達成するため、当該水路の改修完了後（平成30年2月末完了予定）は地元の10世帯（全世帯）の住民の溢水の不安は改善され、更に主に6世帯の田畑への水利が確保されます。また、ゲートの設置により枯れ枝やゴミがゲート付近に留まり、清掃等も容易になり、水利の安定的な確保に繋げることができます。</p> <p>併せて、中島集落10世帯のうち任意の7世帯にアンケートを行い事業前後における住民の満足度を調査し、7割以上が満足の回答を得られるよう事業を実施します。</p>			
交付金事業の成果及び評価	<p>ゲートの設置により水量調節が容易となり、増水時の溢水を未然にそして容易に防ぐことができるようになりました。</p> <p>任意の7世帯に実施したアンケートは全世帯が満足と回答しました。本事業により住民の安心・安全が確保されたものと考えています。</p>			
交付金事業の契約の概要				
契約の目的		契約の方法	契約の相手方	契約金額

	用水路改修	指名競争入札	株式会社久本管工	1,047,600円
成果及び評価に係る第三者機関等の活用の有無				
予定なし				
交付金事業の成果の再評価を行う場合の予定年度				予定なし

- (備考) (1) 事業ごとに作成すること。
- (2) 番号の欄には、事業評価総括表における番号欄に対応した数を記入すること。
- (3) 交付金事業の成果目標の欄は、電源用施設周辺地域整備法第1条に規定する同法の目的の趣旨を踏まえて具体的に記載すること。
- (4) 交付金事業の成果指標の欄は、成果目標を踏まえて定量的な指標を記載すること。
- (5) 交付金事業の成果及び評価の欄は、進捗度、利用量並びに効果等を出来る限り数値を用いて記載すること。
- (6) 交付金事業の契約の概要の欄は、契約件数が二つ以上の場合は必要に応じ欄を設けること。
- (7) 成果及び評価に係る第三者機関等の活用の有無の欄については、第三者機関等を活用した場合にあっては、第三者機関等の名称及び構成員等を記載すること。